

## フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、プロジェクトマネージャーの勝利の方程式【オンラインライブ】（4121116）

ー若手・中堅プロジェクトマネージャー、プロマネ未経験者必見！！ーフェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶプロジェクトマネージャーの勝利の方程式。若手・中堅のプロジェクトマネージャー、もしくはプロジェクトマネージャー未経験の方が、フェーズごとの徹底的なケーススタディを通して、プロジェクトを疑似体験。プロジェクトマネージャーに求められる問題解決力、マネジメント力を強化できるセミナーです。プロジェクトマネージャーに必要な知識・スキルの強化をはかることに加え、講師の体験事例やグループ討議を経て、他人の考え方にも触れることでより幅広い視野を身に付けます。更にプロジェクトマネージャーの行動原則をもとにして自己評価を行い、自身の改善目標を立て成長を目指します。

開催日時	2021年9月2日(木) 10:00-18:00ライブ配信
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 業務遂行スキル <b>専門スキル</b>
講師	河尻直己 氏 (KNコンサルティングオフィス 代表) 株式会社電通国際情報サービス、ならびにアビームコンサルティング株式会社を経て、現在に至る。数多くの大規模プロジェクトのプロジェクトマネジメントを担当。また組織責任者として多数のプロジェクト管理に関わった他、PMO部門の創設ならびに運用をおこなう。現在、PMの育成、PMO強化、ならびにIT戦略立のコンサルティングを実施。米国PMI/PMI日本支部会員、ならびにプロジェクトマネジメント学会会員、PMP、情報処理技術者(プロジェクトマネージャ)
参加費	J U A S 会員/ITC : 33,800円 一般 : 43,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)
対象	プロジェクトマネージャー未経験者 若手・中堅のプロジェクトマネージャーになりたての方 未経験のプロジェクトにこれから取り組む方 更にもう一段落上のアクションを体験したい方 <b>中級</b>
開催形式	オンライン ライブ配信
定員	15名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
特記	お申込み後マイページより受講票をダウンロードして内容をご確認ください。 ・事前にダウンロードし、お読みいただきたい資料がございます。お申し込み後、マイページよりご案内いたします。 ・事前成果物はありません。 事前に配布したワークシート (Excel) を使って個人演習後、Zoom上でブレイクアウトルーム機能を利用しグループワークを行います。
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9131
ITCA認定時間	7

### 主な内容

#### ■受講形態

ライブ配信 (Zoomミーティング) [【セミナーのオンライン受講について】](#)

#### ■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

#### <<受講にあたり>>

- ・事前にダウンロードし、お読みいただきたい資料がございます。お申し込み後、マイページよりご案内いたします。
  - ・事前成果物はありません。
  - ・事前に配布したワークシート (Excel) を使って個人演習後、Zoom上でブレイクアウトルーム機能を利用しグループワークを行います。
- 参加者各1台の端末より受講をお願いいたします。  
マイク付きヘッドホンやイヤホン使用を推奨します。

本講座を通して、より信頼されるPM、より行動的なPMの育成につなげます。

1. 各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、若手・中堅のPMが経験できないプロジェクトが疑似体験できる。
2. 各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、PMの問題解決力、マネジメント力を強化する。
3. PMの行動原則をもとに、自己評価を行い、自身の改善目標を立てる。
4. グループ討議などを経て、他人の考え方にも触れ、幅広い視野と人間力強化につなげる。

#### <<趣旨>>

☆ 全てのフェーズを抜けなく、漏れなく徹底的にケース体験。

数多くの大規模プロジェクトをてがげ、現在もコンサルタントとして活躍中の講師が、未体験プロジェクトでも勝利する、その成功方程式をあなたにお伝えします！

毎回、「即実践できるノウハウが盛りだくさん！」と大好評の講座です。

参加型のオンライン研修で、講師と参加者と意見交換を通して、ケーススタディをご自身の課題に当てはめ、積極的に疑似体験していただける工夫がいっぱいです。

ご自宅からでもオフィスからでも、ぜひ、実りある参加型オンライン研修にご参加ください！

#### <<過去の参加者の声>>

- ・実際に起こりそうなケーススタディを疑似体験でき、解決や問題点が理解しやすく、実績に裏打ちされた説明がわかりやすい（メーカー）
- ・実践形式のセミナーで、自分で考えることが必須であったため、気づきが多かった（通信業）
- ・今後PMになる方、IT部門でシステム開発に携わる要員には、ぜひ受けてもらいたい実践的な講座だった（建設業）

#### <<内容>>

※プログラムは変更する場合がございます。

- 【1】イントロダクション（講義）
  - （1）コースの目的と概要
  - （2）ケーススタディの運営と留意点
- 【2】PMとは（講義）
  - （1）PMBOKが定めるPMの定義
  - （2）PMに求められるスキル
  - （3）PMに求められる人間力
- 【3】PMにアサインされて先ずすべきこと（講義）
  - （1）プロジェクトのリスクの分析
  - （2）プロジェクトスタート時に打つべき手
- 【4】ケーススタディー1 要件定義フェーズ（演習）
  - （1）ケースの説明
  - （2）事前対策の検討
  - （3）PMの取るべき行動とは（初期動作）
  - （4）問題解決策
  - （5）このケースから学ぶこと
  - （6）このフェーズで留意すること
- 【5】ケーススタディー2 基本設計フェーズ（演習）
  - （1）－（6） 同上
- 【6】ケーススタディー3 詳細設計・開発フェーズ（演習）
  - （1）－（6） 同上
- 【7】ケーススタディー4 テストフェーズ（演習）
  - （1）－（6） 同上
- 【8】PMの行動原則と自己評価
  - （1）PMの行動原則
  - （2）PM自己評価
  - （3）今後の改善目標
- 【9】全体のまとめ